

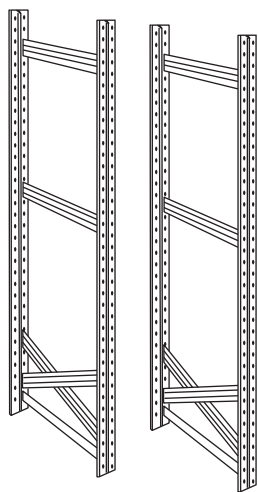
METAL SYSTEM INSTRUCTION

メタルシステム 組み立て説明書

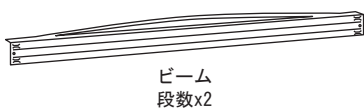
イラストは4段タイプの組み立てです。
他のタイプも同じ要領で組み立ててください

- 組み立てを始める前に以下点をご確認ください。
- ・設置場所は水平ですか？
 - ・ケガ防止のために、必ず同梱の手袋を着用してください
 - ・乾いた布で、オイルを拭き取ってからの組み立てをおすすめします。

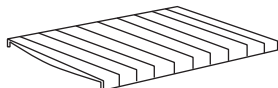
セット内容



サイドフレーム
全サイズx2個



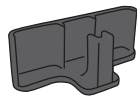
ビーム
段数x2



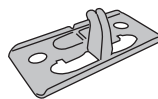
シェルフ
段数分
※選んだサイズにより数は異なります。



安全クリップ
段数x2



ベースプレート
(プラスチック)
8個



ベースプレート
(金属)
8個

※プレートはどちらかを選
んでご使用ください



当て木



手袋

必要に応じてご自身
でご用意ください



クッション
ハンマー



ペンチ

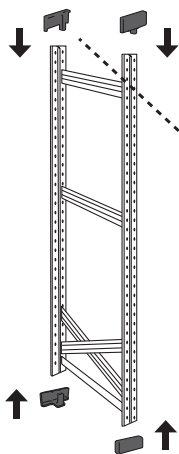


乾いた布

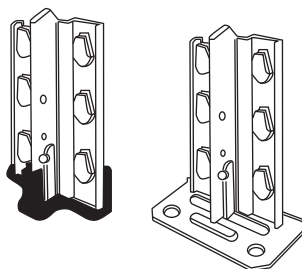
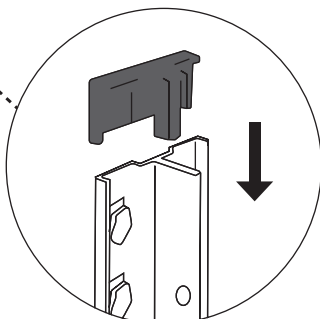


マイナス
ドライバー

1 サイドフレームにキャップをはめ込みます。

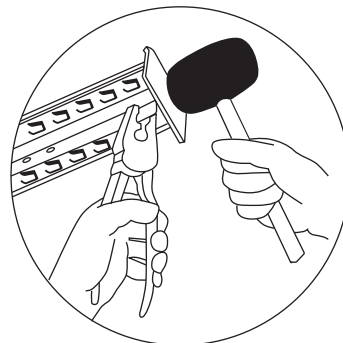


しっかりと奥まで
差し込みます



ベースはお好みで
プラスチックタイプ、
金属タイプからお選びください。

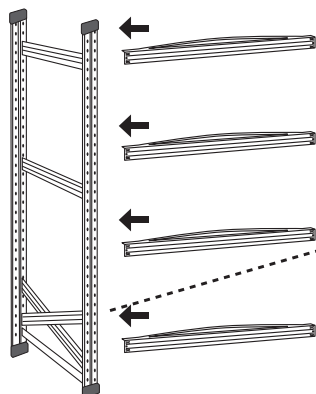
POINT



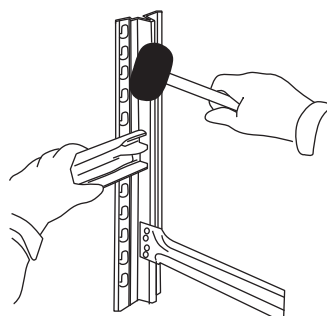
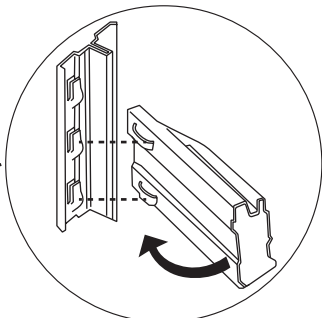
金属タイプをご使用の場合は
ハンマーをご使用ください。

2 サイドフレームとビームを連結させます。

※ビームの高さは爪の数を数えるなどして、前後同じ高さに調整してください。
※棚の最下段は床面から70cm以内の範囲で取り付けてください。

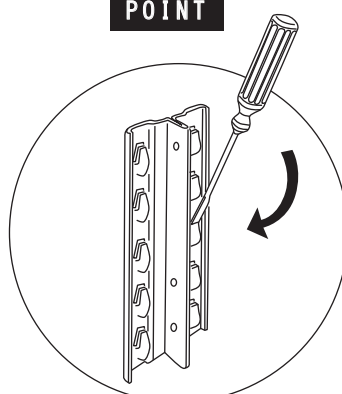


しっかりと奥まで上から
差し込みます。
溝が上になるようにセ
ットしてください。



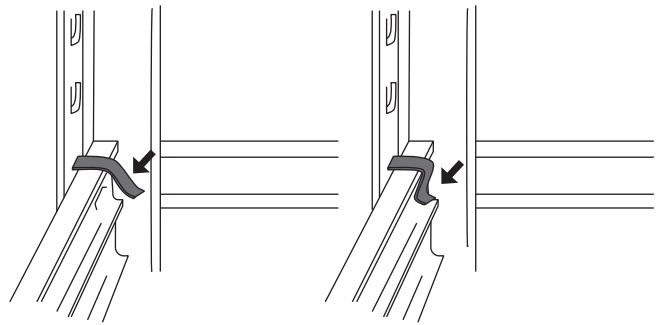
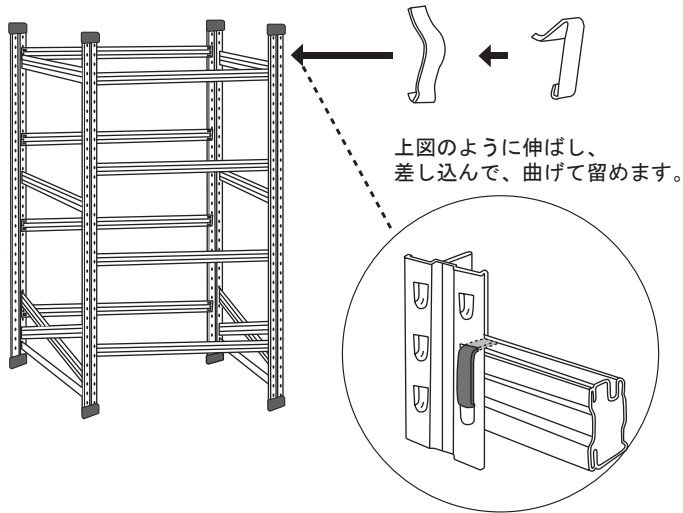
ビームは棚の高さに応じてお好きな高さ
で取り付けを行ってください。
金属ハンマーをご使用の場合は本体に傷
がつくのを防ぐために、当て木をご使用
ください。

POINT



ビームが差し込みにくい時はマイ
ナスドライバーなどでサイドフレ
ームの受け穴（ピッチ）を若干広
げるとスムーズに取り付けが行
えます。

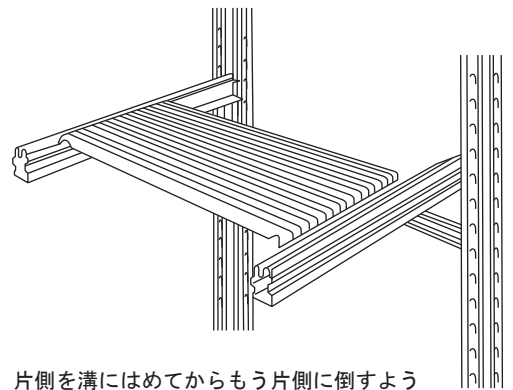
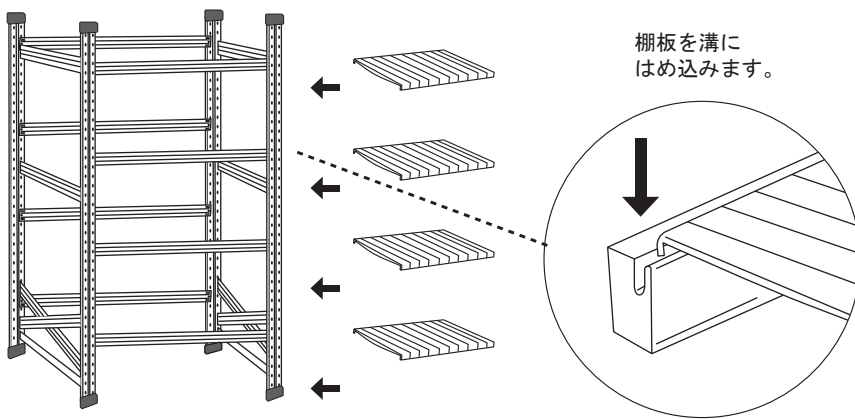
3 ビーム外れ防止の為、安全クリップを装着します。



先端を差し込み
下をはめ込みます

裏面に飛び出た
クリップを押し上げて
曲げてください。

4 取り付けたビームの溝に、棚板をはめ込みます。



片側を溝にはめてからもう片側に倒すよう
に取り付けると簡単に取り付けられます。

ご使用の注意とお願い

⚠ この注意事項を守らなければ、死亡または重傷を負う可能性があります。
ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産の損害を未然に防止するためのものですので必ずお守りください。

組み立て・設置について

- 必ず水平な場所で組み立て、設置を行ってください。傾斜のついた場所で組み立てをすると正しく組み立てることができません。(※連結箇所が浅い位置での連結となり、使用中で倒壊する恐れがあります。)また、棚板などが不意な衝撃で外れ、大きな事故を招く危険性があります。
- 本体は金属製です。床に傷のつく恐れがある場合は、必ず固い樹脂製のプレートなどを敷き、その上に本製品を設置してください。
- 棚の最上段は、床面から70cm以内の範囲で取り付けください。また、棚板の間隔は50cm以内で取り付けください。50cm以上あけて取り付けると棚が不安定になり、危険です。
- ビームを差し込む際に、差し込み位置に浅深があると、ぐらつきの原因となります。ハンマー等でしっかりと叩いて、奥まで差し込んでください。

安全のために

- 本製品の材質は鉄です。鋭利な箇所があり、ケガをする恐れがあるため、組み立ての際は必ず、素手ではなく手袋を使用して組み立ててください。
- 設置後、棚の高さを変更する際にも、必ず手袋をして作業を行ってください。組み立ての際、無理な力を加えないでください。ケガをする恐れがあります。
- 組み立ては、組み立て手順に従っておこなってください。順番を誤りますと正しく組み立てられない場合があります。
- ビームが安易に外れないようするため、必ず安全クリップを取り付けてください。
- ご使用前に棚板がビームの溝にしっかりとハマっているか、製品にゆがみはないか、確認してください。
- 棚受けは2箇所とも同じ高さに取り付け、サイドフレームの爪が確実に入っていることを確認してください。

使用上の注意

- 本製品の耐荷重は、1棚あたり150kgとなっております。(※棚板全面に対し均等に静止荷重した場合の耐重量です)
- 極端に重いもの(対荷重を超える物)や割れやすい物、水槽などの水の入ったもの(1点に集中して荷重のかかるもの)などは絶対に収納しないでください。けがや事故の原因となります。
- 精密機器、薬品、その他の危険物を収納しないでください。
- 組み立てた後に本製品を移動させる場合は、ビームが外れる恐れがありますので、必ず2名以上でサイドフレーム(柱4本)を平行に持ち上げて移動させてください。
- 乱暴な取り扱いや、座ったり立ったりなど、用途以外の使用は絶対にしないでください。けがや故障、破損の原因となります。
- 商品のの上に立ち上がったり、足や腰をかけたりにしないでください。転倒や転落により、けがをする原因となります。
- 棚板に登らないでください。棚が外れたり、本体が倒れて怪我をする原因となります。
- 子どもをひとりて近づけないでください。鋭利な箇所で怪我をする恐れがあります。
- 棚板の手前にも物を載せたり、はみ出して載せないでください。
- 上段に偏った収納はしないでください。本体が倒れて怪我をする原因となります。
- ストーブやファンヒーターなど、火気を近づけてのご使用は避けてください。火傷やけがの原因となります。
- 製品の分解や改造は行わないでください。怪我や破損の原因となります。
- 棚板や支柱などが変形した状態で使用しないでください。
- レンタル業などで使用しないでください。不特定多数の方が使用されるため、責任を負いかねますのでご了承ください。
- レンタル等による貸し出し、オークション等による転売や中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- この商品を他の人が使用する際は、この取り扱い説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。
- クッションフロア材やタイルカーペットなどの上に長期間設置している、様々な使用条件により、色移りや凹み等が発生致します。色移りや床の凹み等に関しては弊社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 製品改良のため、外観及び仕様は予告なく変更する場合がございます。

末長くご使用いただくために

- 棚板への収納物の出し入れはゆっくりと行ってください。棚板に衝撃を与えると、変形する恐れがあります。
- 棚板への収納は均等に行ってください。中央に偏ると、棚板が変形する恐れがあります。

お手入れ方法

- 日常のお手入れは、乾いた雑巾や、化学雑巾などで優しく拭いてください。
- 汚れが著しい場合は下記手順で汚れを落とすしてください。
 - 1) うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - 2) 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - 3) 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

- 【汚れを落とす時の注意点】
水にぬれたままにして負いたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。変色や変形する恐れがあります。
- サンドペーパーや研磨剤を使用して磨かないでください。表面に傷ができ、錆の原因となります。
 - シンナー・ベンジン・油性塗料などは使用しないでください。本体の変色の恐れがあります。

PFS PARTS CENTER®

1-17-5 Ebisuminami Shibuya-Ku Tokyo
phone) 03-3719-8935 fax) 03-3719-0994